

# 令和4年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証 学校の概要

大阪市立豊新小学校

小学校

児童数

70

## 平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	19.95	17.40	30.40	44.19	43.71	9.35	141.31	23.52	53.61
大阪市	16.11	18.44	33.14	38.26	42.95	9.59	148.22	20.07	50.83
全国	16.21	18.86	33.79	40.36	45.92	9.53	9.53	20.31	52.28
女子	19.23	16.20	37.81	46.19	30.69	9.37	142.38	16.44	57.04
大阪市	16.01	17.55	38.00	36.50	34.13	9.76	140.76	12.77	52.65
全国	16.10	17.97	38.18	38.66	36.97	9.70	144.55	13.17	54.31

## 結果の概要

前年度に引き続き、全国体力運動能力調査においては、男子 女子とも全国平均よりも高く、男子で53.61 女子で57.04と高い値であった。

このような数値は、本校児童が日々運動にかかわりながら生活している子が多いことに起因している。休み時間には運動場が児童であふれかえるほどたくさん子ども達が、思い思い汗を流している。また、誰もが入れる地域のスポーツ活動があるのも大きい。

学校以外の一日の運動時間では、男子で全国平均の約1.5倍、女子では約2倍にも達し、体を動かすことへの興味関心が子ども達だけでなく、各家庭でも高いことが考えられる。

## これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

今後も、運動の日常化をはかるために、遊具の整備、運動用具の整備、運動場の開放等を行っていく。また、体育の時間には、運動量の確保も心がけてきた。

今年度の体育的活動として、なわ跳び集会(週間)・かけ足集会(週間)やドッチボール週間等を設け、全校で取り組んだ。児童の運動に親しむ心情を育み、主体的に運動へ関わる児童も多かった。自信があるなしや得意不得意に関わらず、様々な運動を経験させること、体を動かす楽しさを味わせることが、体育学習の課題である。現在行っている体育的活動に加え、地域・PTAとも連携しながら、「勝ち負けにこだわらず、誰もが高まる喜びをかんじとれる」ような活動をこれからも考えていく。